

# ハグしちゃおう！ 2022

令和4年度 園長だより9号

運動会が終わったと思ったら、もうすぐ発表会です！そしてもうすぐ冬の気配です。発表会という行事は運動会とは違って子ども達だけの力が見えてきます。ステージに立つという事は想像以上に子ども達の心に影響します。緊張する子、恥ずかしい子は特に表現する事が苦手な傾向にあります。逆に人前の方が乗りに乗って生き生きと活動する子もいます。ここで大切なのは上手か下手かという事ではありません。この発表会という行事で何を学んだか、どこが成長したかです。例年、全く目立たないけど、幕の陰できちんと用意をしている子がいます。お友達にコツコツ教えている子もいます。練習中は苦手だった事が出来るようになってくる子もいます。どうか、悪い面だけを発掘せずに！(笑)とはいえ心配になるものです。

人前での表現をことごとく拒否した次男。年少の遊戯はよりによって忍者でオープニングは風呂敷の下に隠れているという演出です！困ったな～と思っていました。このまま動かないことが想定されるからです(笑)。立っていて動かない子はこれまでも沢山いました！しかし、風呂敷の下では・・・練習から嫌々で・・・風呂敷からは出てくるようになりましたが、私がいるとダメなので、練習期間私の出入り禁止が決まりました。しかし！本番は私、司会者です！曲がかかると、仕方なく次男登場！もうこれ以上の感激はなく、踊っていた記憶はありません。そんな次男は大学では4年間、宴会部長！人前で鼻で風船を膨らませる事ができる天才になりました！

昨年、同じようにお母さんが来ると・・・という園児さんがたまご組さんに2名いました！お母さん方は他の学年の大道具に隠れて、こっそり観ましたね。子ども達はしっかりやっていて隠れて観ているお母さん方はハラハラしながらも感激しつつ、来年は椅子に座って観られますように・・・と願いましたね！今年は大丈夫そうですね！

一方、功太郎は人前での発表が大好きでした！しかし・・・遊戯の振付に手をヒラヒラ・キラキラさせるところがあったのですが、何故か？グーパーグーパーにしかならず・・・(笑)。子ども達の性格・発達は様々です。他の子と比べてくなります。でも、比べても得になることはありません。苦手だな、困っているなど感じたら、まずはよく見ること！お子さんの特徴を理解する事です！出来なくてもいいや・・・ではなくどうしたら出来るようになるかは考えてみるべきです。全部、何でも出来るようになったからといって人生どうなるなんて保障されたものではありませんが、出来るようになったことが一杯あればあるほど自信がつかます。そこにお父さんやお母さんが一緒に関わってくれたら、子ども達の幸福度は間違いなく上がります。幸福度が高いと自己肯定感が育ちます。

そんな私、コロナ禍で始めたベースを功太郎に「毎日練習する！」という約束で借りているのですが、練習曲

がドリカムの「LAT. 43° N」しかなく、飽きていました(笑)先日「ウイスキーが、お好きでしょ」の譜面を入手したのですが、難易度5！！で・・・出来なくていたのですが、功太郎に簡単コード進行を教えてもらって、それとなく？弾けるようになりました！多分・・・ボケ防止！くらいに思って親切に教えてくれているのでしょうか！意外と？インドア派として満喫しています！今は、息子たちに自己肯定感を高めてもらっている感じです。

出来ない事があるということは、我が子と一緒にチャレンジする事や時間が多いと喜ぶべきです！なんでもちの子はと悲観などもってのほかです。発表会という行事の中で、苦手を発見したら、さあ！チャンスです！とは言いながら、この時期になると聞かれるのが「どうしたらリズム感良くなりますか？」という質問です。まずは音楽を沢山聴く事！生活リズムを整える事！(意外と大事！)実はリズム感ってスポーツや将棋、ヨガや絵を描く事にもつながっているように感じます。一定のリズムと間というものですね。リズム感はリズム間でもあるように思います！うちの子リズム感、心配・・・とったら、チャンス到来です！

ピアノを辞めたかった功太郎は小学3年生の時「温泉に泊まってプロのドラマーのレッスンを受けよう！」という企画があって参加しました。今年亡くなってしまいましたが、昔はドリカムやチャゲアスのライブドラマー、YOSHIKIの師匠菅沼氏でした。とにかく褒めてくださって、その夜、興奮したのか？めったにしないオネショを温泉の豪華布団にして弁償代払って、私に1日グググ言われました！あの日がなかったら、功太郎はドラムを学ぶことはなかったでしょうね。そして、嫌いだったピアノが今は少なからず役に立っていて、人生チャンスはいっぱいあると思います。出会いは宝物です！

出会いと言えば、この認定こども園移行に向けて大きな支えとなったのは、今、預かり保育を担当している横山先生！37年ぶりに室幼に復帰してくれました。今回認可申請を取るための書類作成に陰ながら大貢献してくれました。室幼の2年先輩で、一緒に全日本男子バレーを追っかけた悪友でもあります！保育士経験を生かした適切なアドバイス、保育計画、人員配置等、勉強する事ばかりでした。そして35年前横浜で保育知識のない私に保育の面白さを教えてくれた同期の友！このタイミングで連絡をくれて最高の振り返りが出来ました！彼女がいなかったら、布おむつは我が子にも使わなかったかもしれません。彼女は高校卒業後から現場で経験しながら夜学に通って保育士免許を取ったので、同い年でも経験が豊富でした。芸能人が多く通うこの辺ではあまりない私学の保育園で岡江久美子さんなどが保護者としていたそうです。とても丁寧な保育を心掛けていて、布おむつだけでなく、離乳食の食べさせ方もとっても優しい物でした。お母さんの代わりに保育士がなる・・・この理念を行動で見せてくれた友です！この再会もリズム感かも？と感じています！

さあ！リズムに乗ってハグしちゃおう！

ちなみに・・・今回の園長だより、かなりいいリズムで書けました(笑)！

室蘭幼稚園 園長 小倉真弓美